

ふれあい

(題字 室原亥十二)



生の偶然と 死の必然

私は88歳になりますが、今生き長らえたのは、偶然(たまたま)下記の様な偶然があったからだと思います。之は望んでも叶わない事です。

- ① 死に至る様な災難に遭遇しなかった。(地震、無差別殺人等など)
- ② 不治の病にかからなかった。(進行癌等)
- ③ 戦場に赴かなかった。

生物としての死の必然は言わずもがなです。



東日本大震災で、被災されました方々に心からお見舞いと、一日も早い復興をお祈り申し上げます。当院受付に募金箱を設置していますので皆様の温かいご支援、ご協力をお願いします。



木魂
(たまたま)

理事長 室原 亥十二

室原内科・小児科

〒862-0949 熊本市国府 1-11-9
Tel 096-364-3080 Fax 096-366-4668

菊南病院

〒861-5517 熊本市鶴羽田 3丁目1番 53号
Tel 096-344-1711 Fax 096-344-1726

利用者に「健康」「希望」「やすらぎ」を、
その家族に「安心」を提供することにより社会に寄与し、
職員は「生きがい」と「誇り」を持ちます。

医療法人室原会 水前寺高齢者複合施設

〒862-0949 熊本市国府 1丁目 3-15
Tel 096-364-1210 Fax 096-364-1221

《禁煙外来》アンケート結果



菊南病院では、禁煙外来を開設して約半年が経過しました。今回は、禁煙外来を受診された方にアンケート調査を実施しましたので、結果をご報告します。

アンケート結果

回答者8名

【禁煙成功者の声】7名

喫煙本数

1日20本↓6名 1日15本↓1名

喫煙期間

6〜10年↓2名 15〜20年↓3名 21〜25年↓2名

職場や家族に喫煙者がいるか

いない↓2名 いる↓5名

やめようと思ったきっかけ

- ・たばこの値上げ
- ・職場の禁煙
- ・車の購入
- ・妻の出産
- ・子供に臭いがうつる
- ・禁煙外来があると知って
- ・健康に対する不安
- ・家族の病氣

つらかったこと

- ・習慣を変えろこと
- ・3日目(思ったよりきつくなかった)
- ・酒、パチンコ
- ・知人、友人の喫煙時↓吸いたくなる
- ・喫煙者との会話が減った(喫煙室へ行かなくなったため)
- ・お腹が張ったこと
- ・吸ってしまった夢を見た

喫煙期間

- ・なにもせず(ミントキャンディ、ガム)
- ・テープ(市販)
- ・口さみしくなったら水を飲む、清涼菓子を食べる
- ・タバコを捨てずに、いつでも吸える環境で精神的ストレスを軽くした
- ・自分の意志で↓吸いたくなったら深呼吸
- ・薬(チャンピックス)



【禁煙不成功者の声】1名

喫煙本数

1日20本

喫煙期間

18年

やめようと思ったきっかけ

・職場の禁煙

喫煙方法

・薬(チャンピックス)

つらかったこと

・薬開始1〜2日目、3日〜5ヶ月

なぜ続かなかったか

・飲み会で試みに吸ってみた(もしかして「まずい」と感じるのかと思った)

★成功者から学ぶ！禁煙克服方法★

どうやって克服した？

- ・喫煙の本を読んだ
- ・スイミング、料理など体を動かすことが効果的
- ・気合い！自分の意志
- ・喫煙所に近寄らない
- ・深呼吸する

やめて良かったこと

- ・喫煙所を探さなくていい
- ・一日酔いが減った
- ・時間が増える(買いに行く手間等)
- ・お金が減らない
- ・ご飯がおいしい
- ・健康意識が高まった
- ・朝の目覚めが良い
- ・洗濯物を干しても臭いが気にならない
- ・息があがらない
- ・空気が良くなった



とても貴重な体験談、ご回答いただいた皆さまに感謝致します。
これから禁煙に取り組む方、現在禁煙中の方、ぜひ参考に下さって下さいね。



医療安全分析委員会

確認事項の5R(安全のための5R)

- ①Right time 正しい時間
- ②Right patient 正しい患者
- ③Right route 正しい経路
- ④Right drug 正しい薬剤
- ⑤Right dose 正しい量

医薬品安全管理部・白倉

1. 医療安全の確保

菊南病院における医療安全

当院における医療は、多職種からなる職員、チーム医療を支える病院の組織・体制、医薬品・医療機器をはじめとする物やそれらの配置及び病棟空間などの環境といった各要素により提供されており、これらの提供を受ける患者様・ご家族との信頼関係等のいずれが不適切であっても医療の安全性は確保できない。

よって、こうした個々の要素の質を高めつつ、システム全体を安全性が高く、質の良いものにしていくために、全ての職員が積極的に関わり、具体的な方策を展開してゆく。

2. 患者様主体の医療と信頼の確保

医療は、患者様と医療従事者が協力して、共に傷病を克服することを目指すものである。

また、患者様の要望を真摯に受け止め、患者様が納得され、自ら選択して医療を受けられるように、必要な情報を十分提供し、患者様が自ら相談できる体制を充実させ、患者様が医療に参加できる環境づくりをする。

また、病院として、利用者に積極的に情報を提供を行い、説明責任を果たすことにより、医療の透明性を高め、利用者の信頼を確保する。

確立しよう 安全文化



指差し、呼称、ダブルチェック

医療安全分析委員会 白倉

3. 医療安全体制

- ・リスクマネジメント委員会

目的

医療安全対策について医療事故を防止し、安全かつ適切な医療の提供を確立する。

- ・医療安全分析チーム

目的

病院内の医療安全を組織横断的に推進、分析する。

- ・リスクマネージャー

目的

事例の把握、検討、改善方法についての提言をする。

4. 医療安全管理のための職員研修

1) 医療に係る安全管理のための基本的考え方及び具体的方策について、院内研修年4回程度開催

5. 患者様からの相談への対応

患者相談窓口を事務長、看護部長とし、各部署間も連携を一層密にすると共に、ご意見箱・懇話会など患者様の病院に対するご意見を尊重し、業務の改善につとめる

以上を指針として菊南病院は医療安全に取り組んでいます。

患者さんの名前は

フルネーム

で確認すること!



医 師 紹 介

ご 挨拶



診療部

吉村 文長

皆さん、こんにちは。平成23年4月1日より菊南病院に参りました吉村と申します。横浜生まれ、横浜育ちです。医師になりまして13年です。家内の実家が天草で、熊本に縁が出来ました。菊南病院では、内科を中心とした慢性疾患を担当させていただきます。

近年の医療の発達により、長寿の方が増えました。それに伴い、慢性疾患の管理や脳血管障害等のリハビリテーションを必要とする方も増えているようです。また、長寿に伴う認知症の方も増えており、心身両面の治療や介護がより求められているように思います。

先年、私も長患いしていた父を亡くし、健康である事の大切さ、病気をした際の本人や家族の気持ちを知りました。菊南病院の理念は、利用者（患者さん）に「健康」、「希望」、「やすらぎ」、「安心」を提供することです。私も、病院の理念を胸に、地域の皆様の医療に貢献出来よう、微力ながら先輩医師とともに頑張る所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

趣味：ジョギング（中長距離走）、スポーツ観戦、大きな川を見に行く事（旅行を兼ねて）

○非常勤医

松岡 多香子医師
（呼吸器専門外来）

4月より、毎週月曜日の14:00~16:00に呼吸器専門外来が始まりました。

咳や痰が続く・息切れがするなど不安な症状がある方は、お気軽にご相談下さい。

※要予約のため、事前にお問い合わせ下さい。

平成23年度 医療法人 ○菊南病院

室原会 新入職員紹介

※平成23年4月1日付の入職者及び、入社式対象者(順不同)



一般病棟
看護師
湯村 亜希子



3病棟
看護師
能勢 しず香



リハビリテーション部
理学療法士
渡邊 龍一



リハビリテーション部
作業療法士
藤崎 龍



リハビリテーション部
言語聴覚士
稲葉 由佳



リハビリテーション部
言語聴覚士
高峰 佑貴



遠所リハビリテーション科
介護員
木村 直哉



遠所リハビリテーション科
介護員
濱崎 文将



健康管理部
看護師
古川 千賀子



薬剤部
薬剤師
上田 恭平



地域連携室
社会福祉士
成瀬 清華



地域連携室
社会福祉士
木村 恵理



地域包括
支援センター「北斗」事務
木下 弘美



居宅介護支援事業所さくなん
ケアマネジャー
小阪 千枝子



事務部総務課
山口 久美



事務部施設管理課
松野 三郎

○水前寺高齢者複合施設

住宅型有料老人ホーム
「水前寺有料老人ホーム」

住宅型有料老人ホーム
「水前寺有料老人ホーム」

グループホーム
「鈴の音」



准看護師
岩水 道子



ホームヘルパー
西村 雅子



介護員
川本 伶菜

春の訪れとともに、室原会に新しい顔が増えました。みなさまどうぞ、よろしくお願い致します。



ドクター古庄のサイクリング紀行

菊南病院副院長
古庄 伸行

5. 集団サイクリング

「熊本シニアサイクリングクラブ」という同好会が毎週日曜日、集合地点を決めて、あちこちにサイクリングに行っている事をインターネットで知り、平成21年の9月の日曜日、集合場所の江津湖公園の駐車場に行ってみました。3名のメンバーが集まって来られたのですが、なんと60から80歳台まで各一名ずつ。甲佐町の麻生原の大キンモクセイを見て、美里町の二股五橋を經由し、緑川ダムで昼食を摂り、帰り道は霊台橋で一休みし、緑川沿いの道を走って帰り、田井島交叉点で解散する、約80kmのサイクリングでしたが、先導していただいた諸先輩方はとてもお元気で、一番の若輩であったわたしだけが疲労困憊でした。

緑川沿いの道の気持ち良さ。初めて見た二股五



(美里町の二股五橋。丁度、映画のロケが行なわれていた。)

橋。自転車で来れるなど思っていなかった緑川ダム。何よりグループで走る安心感で、集団サイクリングの虜になってしまいました。こうしてさらに深みにはまって・・・(続く)。

きくなん活き活き健康教室

H23.1.26

健康講話「老いも楽し!」

室原 亥十二



第113回は、今を輝いている人がテーマで、88歳、現役の町医者 本院の理事長が健康講話を行いました。題目は、「老いも楽し!」

前半は、日本人の寿命、人生、出生から死亡迄、命の沙汰も金次第、最近の医療費、介護保険共、動向として年々上昇している。又、後半は余命をどういきるかと言う内容で、やり直しは出来ないので気持ちだけは若く持ち、仲間を作るにはグループ活動を行う。趣味と実益をかねて何か仕事をする。道楽をする為には時間と金が必要。又、健康を保つ為には、病気の早期発見と治療、手遅れにならない様にする。けがや転倒をしない。交通事故に遭わないようにする終の棲家は、我が家を希望する人が多いが大抵の人が病院か施設が85%を占める。理想的な老後とは、親孝行な子供が欲しいのが理想的であるが娘が一人でも近くにいる面倒をみてくれる事であると結ばれました。最後は、元音楽教師(良治院長恩師)森田先生のピアノ演奏で「おまけの人生」を皆で合唱し終わりました。

終了後のアンケートには

- ① 88歳の現役のお医者様のお話、本当に有難く拝聴しました。先生のお話の様に気持ちだけは若くとありましたが、私もそう思って過しております。
- ② 歌入りで楽しかった
- ③ 又、お話に来てほしい!先生を拝見していたら、元気になりそうです。
- ④ 楽しかった。老化を楽しくする様に努力する。趣味を見つけたいと思う
- ⑤ 久しぶりに室原先生にお会いしユーモアがあり、健やかにお話されて本当に嬉しかったです。今後も頑張ってください。

とありました。



うりぼう



～ 施設の楽しい行事を紹介します。～

水前寺高齢者複合施設
小規模多機能 いとし
グループホーム 鈴の音
水前寺有料老人ホーム

有料老人ホームが 介護付きに変わります



水前寺有料老人ホームが、平成 23 年 5 月 1 日付けで特定施設入居者生活介護の指定を受けました。

今までは、住宅型有料老人ホームとして外部のサービスを利用していただいておりますが、これからは介護付き有料老人ホームとして、当施設職員が 24 時間 365 日介護サービスを提供することで、自立の方から要介護の方まで安心して生活していただけます。

また、職員も、計画作成担当者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員などの専門スタッフでより充実した介護サービスを提供いたします。

2 月 24 日、中央 3 地域包括支援センター主催の「認知症の人の理解と基本的な接し方」～こぎゃんすつとよかですよ～ が行われました。介護劇を交えた研修会で、地域の方から現場の介護スタッフまで大勢の方々が集まりました。



お花見



小松政夫さん来設！！

ご家族様の取り計らいで施設に小松さんが来られました。有名人の登場に皆様盛り上がりました！



昔とちょっと
お変わりありま
せんねえ～

にっこにこ会

毎月いろんな催し物があります！



栄養部

病院給食は入院患者様の病状に応じた適切な食事を提供、指導を行うことにより、病気の治療、回復を図ることを目的としています。菊南病院ではそれぞれの患者様の状態を把握し効果的に治療を行うため、他職種とのTHPやチーム医療等の取り組み（嚥下、褥瘡、糖尿病、CKD）を行っています。特に最近は摂食嚥下障害などの患者さまも多くなりました。鼻腔栄養・PEG等の濃厚流動食をはじめ、食事形態も、刻み食、とろみ食、ミキサー食、ミキサー固形食など、1人1人の患者さまの状態に応じた食事を食べていただけるように試行錯誤しているところです。これを基に毎日とまではいきませんが病院給食の実際、行事食、活き活き健康教室などの情報を病院ホームページの栄養部ブログに掲載しています。退院後の食生活の参考になればと思います。



栄養部の主な業務

- ①週3回の選択メニュー
- ②行事食…御正月、節分、バレンタインデー、ひな祭り、お花見、子供の日、母の日、父の日、七夕、敬老の日、クリスマス
- ③生き生き健康教室…
毎月第4水曜日
- ④介護教室 ⑤料理教室
- ⑥健康講話
- ⑦チーム医療の取り組み
(NST ラウンド、摂食、嚥下、褥瘡)
- ⑧栄養指導

えんげ食



おでんの卵なども、白み・黄みにわけ、ミキサーにかけて卵の形に作ります。



ミキサーにすると形がわからないので、肉や魚とわかるように、ミキサーにかけ、形に作ります。



活き活き健康教室



会 食 風 景



NSTラウンド

行事食



母 の 日



こ だ も の 日



嚥下カンファレンス風景

◎外来担当医のお知らせ◎

	月	火	水	木	金	土
午前	室原 古庄 前田	赤星 加古 前田	室原 古庄 前田	室原 加古 寺田	室原 加古 前田	室原 赤星 前田
午後	禁煙外来(予約)	—	室原(予約)	室原(予約)	—	居残り 当番医
	大脇	中島	赤星 <small>禁煙外来(予約)</small>	吉村	古庄 <small>禁煙外来(予約)</small>	
	松岡(予約)	—	守屋(隔週)	—	赤星	

- 診察日・時間：月～土曜日 午前9時～午後5時 ● 吉村(内科全般・糖尿病)
- 休診日・時間：日曜・祝祭日・年末年始等 但し、急患の場合は24時間受付いたします。
- 松岡(呼吸器外来)(要予約 14:00～16:00・外来に電話予約をお願いします。)

室原内科・小児科

	月	火	水	木	金	土
午前	室原亥十二	室原亥十二	室原亥十二 高血圧外来 (Dr.梅田)	休診	室原亥十二 毎月第二・第四金曜日 腹部工コ一検査	室原亥十二 糖尿病外来 (Dr.後藤)
午後	室原亥十二	室原亥十二	室原亥十二 喘息外来 (Dr.藤井)	休診	室原亥十二 心臓外来 (Dr.室原良治)	室原亥十二 心臓外来 (Dr.室原良治)

- 診察日・時間：月～土曜日(木曜日を除く) 午前8:30～午後6:30
- 休診日・時間：木曜日・日曜日・祝祭日・年末年始等
- (その他の教室) 毎月第二火曜日 午後2時より「生きがい塾」
- 毎週月・水曜日・午前 「ハツラツ健康運動教室」
- 毎週土曜日・午後 「気功教室」中国医療気功整体師 池田知良先生



(4月2日にリハビリ室で開催)
 今年の桜は例年になく寒かったせい
 が長期間楽しめる雰囲気がありました。
 当日は風もなく、寒くもなく桜の
 花も満開にちかく最高の花見日和で
 したが今回は、ボランティアで催し物
 が「ピアノコンサート」と言う事もあ
 り室内でのお花見会となりました。
 浦島さんの司会で始まりワーカーさ
 ん達による体操で車椅子上での動きで
 したが、皆さん生懸命なっていました。
 次に、熊本を中心に活動する歌と
 ピアノの二人組ユニットでアリエッタ(優
 しいそよ風)のグループ2人と、今回
 はヴァイオリン演奏者の野田沙織さん
 が加わり3名での演奏会になりました。
 た。さうぞく、春にふさわしい曲ばかり
 で花「滝廉太郎作曲」、愛の挨拶「エ
 ルガー作曲」蘇州夜曲「服部良一作曲」
 早春賦「仲田章作曲」等、皆さんも
 口ずさみ、やさしい春の香りを感じて
 頂けたのではないのでしょうか。又アン
 コール曲として「ふるさと」を皆で合
 唱しました。次に現在手話を勉強中
 の横川君による隣のトトロの可愛い曲
 に合わせて歌を歌いながら、手話を交
 えた踊りで手と足を動かし、最後に
 看護部長の挨拶で終了しました。

病院花見会

編集後記



「ふれあい」の63号で、奇しくも3
 月12日私の誕生日。九州新幹線開業
 の喜びの記事を書いた。ところがそ
 の前日、3月11日、「東日本大震災」
 の未曾有の悪夢に、茫然とテレビに
 釘付けになった。
 連日放送される地震、津波、火災、
 その上原力発電所事故と、この恐
 ろしい現実には日本全国ひどいショッ
 クを受けた。この大きな打撃に、日
 本は立ち直れるだろうか、そして被
 災者のどん底の方々の胸中を思うと、
 終始重苦しい気持ちの連続だった。
 「生老病死」「愛別離苦」等、この年
 になると心が痛む。この大事件で世
 界中の人が、日本人の忍耐力、底力、
 しんの強さに拍手を送った。先日、
 瀬戸内先生が大病された時、人はい
 かに死ぬか、いかに死ぬ生きるか
 を考える。それが人生だ。又無常に
 ついて、人は誰かを幸せにするため
 この世に生まれて来た。生かされた
 私達は、一瞬一瞬を切に生きると記
 してある記事に感銘をうけた。
 「春号64号」は、室原会の活動が心
 をこめた記事を発信しております。
 どうぞよろしくお目通し下さい。殊
 に禁煙外来の件、すばらしい情報提
 供でした。今回は、東日本大震災の
 所感に集中しました。被災者の方々、
 以上の辛さはないと思います。ど
 うかどうか日本中の祈りを常に思い、
 強く、たくましく前を歩いてつき進
 んで下さい。私も心をこめて「頑張
 れ日本！」と声を大にして叫んでい
 ます。

編集長 室原 鈴子